

コールペイント CP2000

「コールペイント CP2000」は米国のアテムコ社が開発した耐熱コーティング剤です。高温環境で用いるスチール製部品などの腐食防止に使用されています。耐熱上限は204℃です。

特性

「コールペイント CP2000」はウレタン樹脂を主成分とした低粘度1液タイプの黒色のコーティング剤です。塗布すると、常温で硬化し、硬くて、シール性の高い皮膜を形成します。化学薬剤に対し耐性があり、塩酸、硝酸、水酸化ナトリウムなどに侵されません。耐塩水噴霧や耐湿性試験において1000時間以上をクリアしています。

「コールペイント CP2000」は主に高温になる電化製品のモーターハウジング、ホッパー、サイクロン、集塵機、パイプなどの保護コーティングに採用されています。他にも製紙メーカーや化学メーカーの大型構造物の耐食コーティングとしても使用されています。

使い方

「コールペイント CP2000」は200～240cPと低粘度ですので、ハケやローラー、スプレーガン等で塗布できます。塗布後は常温で24時間放置して硬化させるか、または、121℃で1時間焼成します。1回のコーティング膜厚は乾燥時50ミクロンを標準としています。尚、下地処理にサンドブラストやコールプレップCPR2000を使用するとより強い密着性を得ることができます。

荷姿

1パイント（約500ml）と1クォート（約1リットル）の広口缶入り。

1パイントで3～5m²使用可能。
※製品は消防法第2石油類です。



高温用モーターハウジングへ塗布